

# グループワーク 時代の人材育成

立命館大学政策科学部  
細井研究室  
1996年10月29日

Editing

Networking

Groupwork

Career

Empowerment

## ● なぜグループワークなのか

■ 情報技術による指揮統制（命令支配）型組織から情報ベース型組織への転換

ドラッカーの予言

■ 過渡期あるいは日本型バージョンとしてのグループワークベース型組織

# ● グループワークをベースとした組織

■ 少ない組織階層・ITの高度利用

■ リーダーシップの変容

交換型から変革型への転換

■ モチベーションの変容

内発的参加，達成感，充実感

# ● グループワークの構造

## ■ 部・課・係とグループ・チームの違い

使命（目的）への共鳴・共感

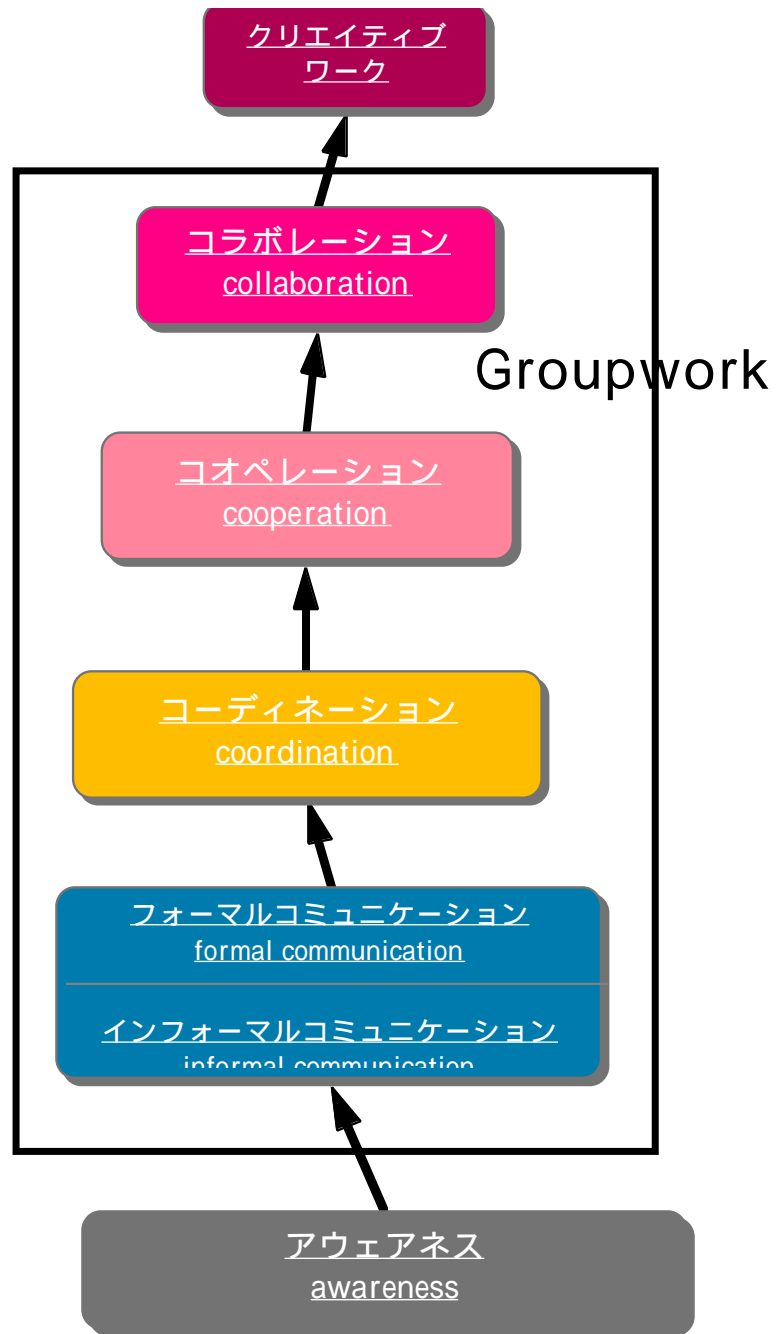
情報の完全な共有

## ■ グループワークのパフォーマンス

共感に基づくエンパワーメント

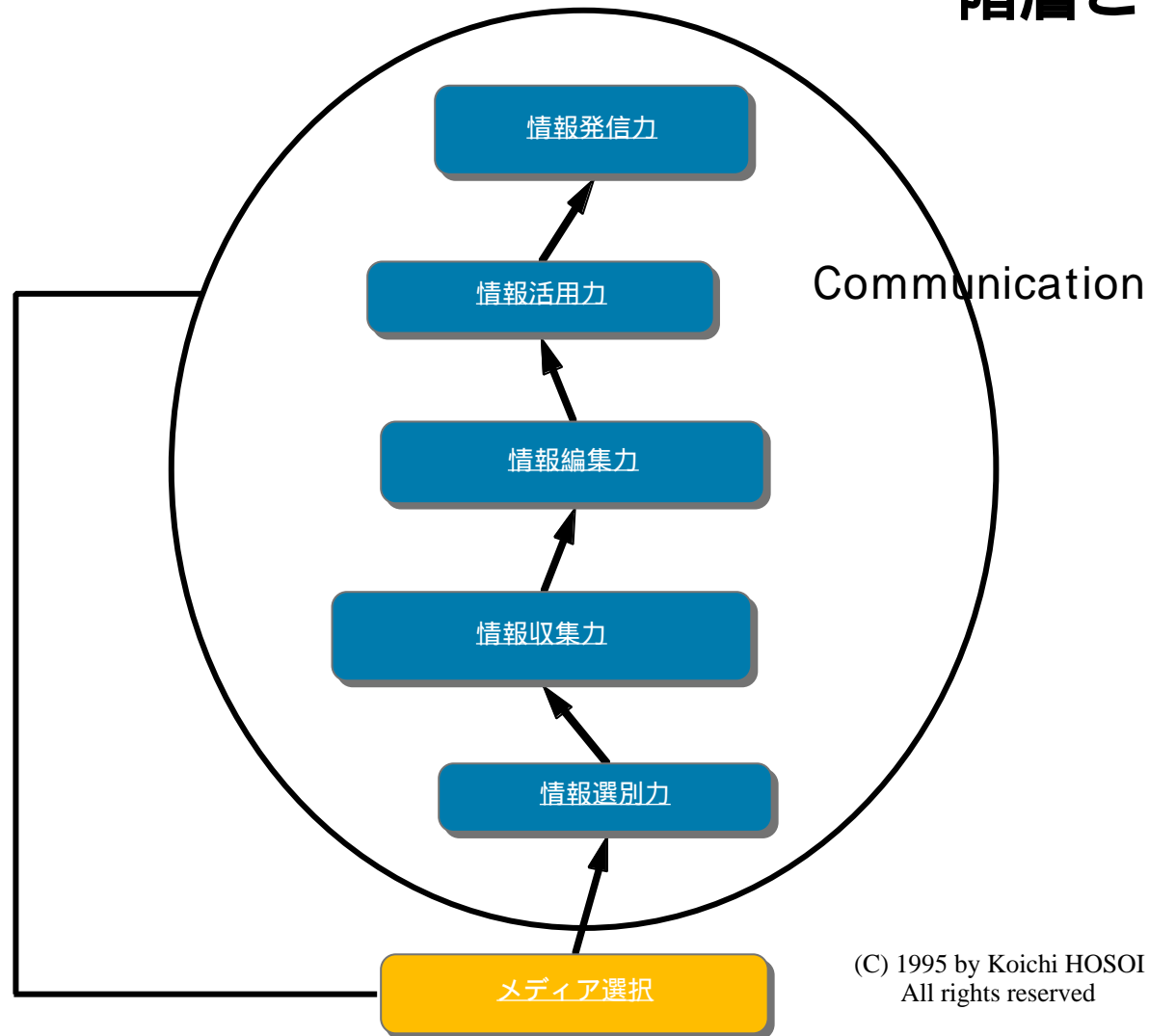
コミュニケーションの充実

参加と協働による個人の再発見・再定義



# ● グループワークというスキル

## 1 グループワークそれ自体のスキル 階層ごとのスキル要素を分解



(C) 1995 by Koichi HOSOI  
All rights reserved

## 2 グループワークのメタスキル

情報や資源を見渡して(spanning)

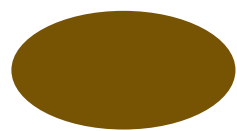
活用する力

編集力(editing ability)

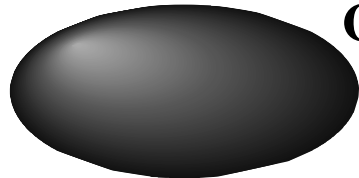
「エディターとしてのプロデューサー」

天才はつukれないが  
プロデューサーはつukれる

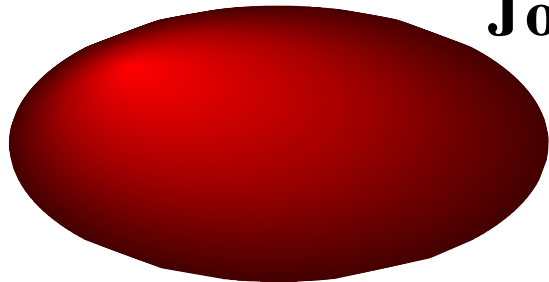
**新しいスタイルの大学院  
教育への応用**



**Standalone Study**



**Group Research, or Inter-disciplinary Study**



**Joint Research, or Trans-disciplinary Study**

**A Cooperative Scheme of Sciences and Experiences**

**"Art and Craft" in the Collaboration Work**